

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	行政情報システム導入検討業務
業 務 概 要	<p>1. 行政情報システムの最適化検討 行政情報システムとして必要となる機器及び保守に関する最適化検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク及びサーバ機器賃貸借仕様の検討</li> <li>・本省基盤システム更新、GSS 移行に伴う対応検討</li> </ul> <p>2. 情報セキュリティ対策検討 九州地方整備局における情報セキュリティ対策の向上に関する検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報セキュリティ教育に関する運用支援</li> <li>・情報セキュリティ対策運用マニュアル改定検討</li> <li>・情報セキュリティインシデント対応訓練の資料作成</li> </ul>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7</p>
契 約 年 月 日	令和 8年 3月 6日
契 約 業 者 名	日本工営 (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	27,170,000円 (税込み)
予 定 価 格	27,170,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 3月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月25日
備 考	

# 契約理由書

1. 業務件名 行政情報システム導入検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 随意契約の相手方  
住所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12  
会社：日本工営（株） 福岡支店  
電話：092-475-7131
4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、最新の技術動向や情報セキュリティの情勢に配慮しながら、行政情報システムの運用最適化に向けた課題整理と諸課題の対応に関する検討等を行うものである。
  - 2) 業務の内容
    - (1) 行政情報システムの最適化検討 1式
    - (2) 情報セキュリティ対策検討 1式
  - 3) 随意契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「情報セキュリティリテラシー向上とインシデント抑止を目的とした教育の検討に関する留意点」に係る技術力を備えていると判断される。  
特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案が記載されていること、及び評価テーマの「情報セキュリティリテラシー向上とインシデント抑止を目的とした教育の検討に関する留意点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長